

- 1 住みよいまちを力を合わせつくりましょう
- 1 きれいな緑と水と空を守りましょう
- 1 働くよろこびと心のふれあいを大切にしましょう
- 1 すぐれた教育と文化を育てましょう
- 1 明るいくらしと福祉のまちをぎざぎざしましょう



第14回 向日市観光写真コンテスト

テーマ「季節ごとに移りゆく美しいまちの風景など、向日市の魅力を表現した作品」



特別賞

向日市長賞

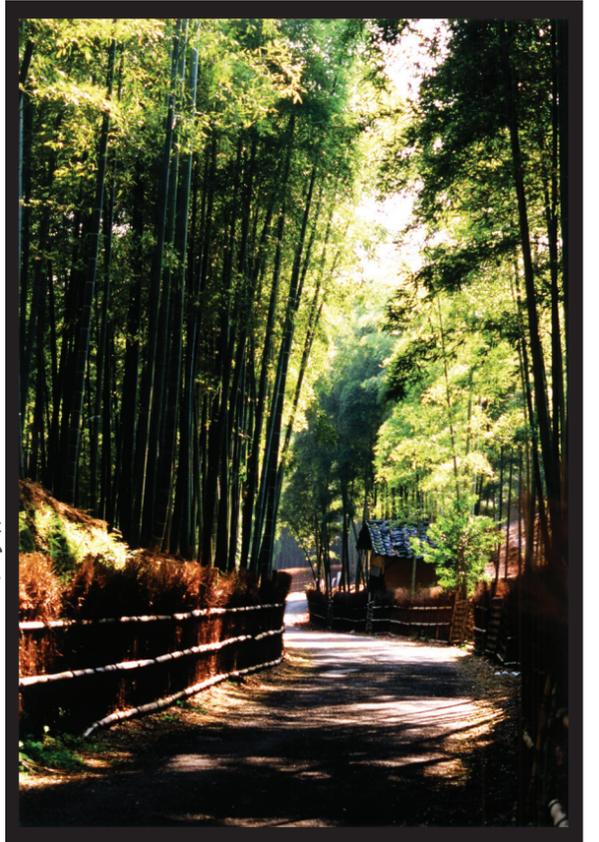
「ウェーブ」高原照枝さん(寺戸町)



特別賞

向日市観光協会会長賞

「若竹のころ」真下堯至^{たかし}さん(鶏冠井町)



優秀賞



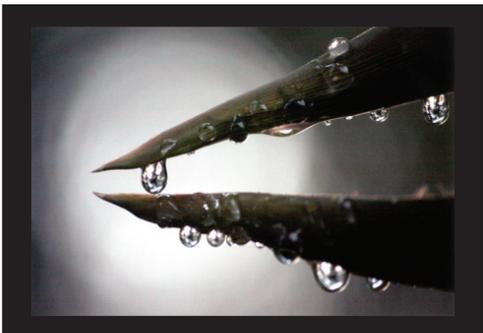
▲向日市商工会長賞

「約束の紐」木下正治さん(京都市)



▲京都新聞社賞

「朝堀り竹の子」米津惟さん(寺戸町)



▲京都中央農業協同組合向日支店長賞

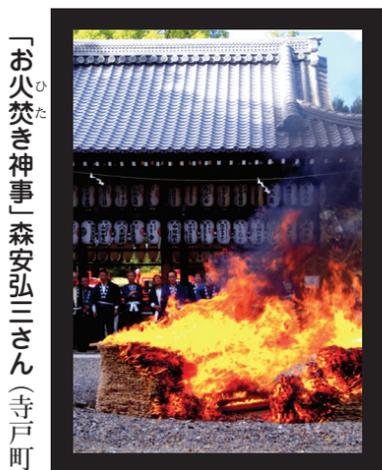
「生命の水滴」松園澄彦さん(鶏冠井町)



▲富士フィルム賞

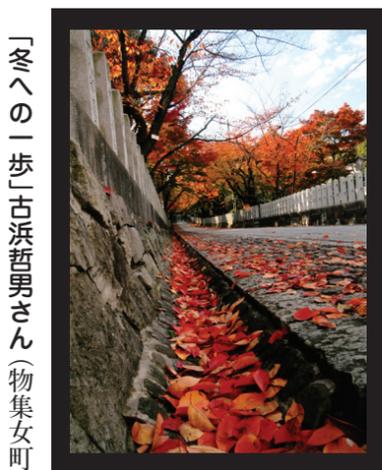
「春の嵐」高原修さん(寺戸町)

▲向日市民憲章推進協議会長賞



「お火焚き神事」森安弘三さん(寺戸町)

▲社団法人京都府観光連盟賞



「冬への一步」古浜哲男さん(物集女町)

「第14回向日市観光写真コンテスト」は、42人の応募者から112点の作品が寄せられました。

その中から昨年12月22日に行われた審査会で、特別賞2点、優秀賞6点、入選8点とともに今回から設けられたビギナー作品賞1点が選ばれました。今後は、向日市の観光PRのため活用されます。

なお、受賞作品は、市と市観光協会両ホームページでご覧いただけます。

また、2月7日(月)まで市役所本館1階ロビーで展示していますので、皆様ぜひお越しください。

ビギナー作品賞



▲かぐ步ちゃん賞

「茅の輪廻り」大槻俊雄さん(寺戸町)

※ビギナー作品賞の「かぐ步ちゃん賞」は、写真愛好歴5年以内で、本コンテストの受賞歴が無い方を対象。

入選作品

- 「夕暮れ時」安田有紀子(物集女町)
- 「秋の通学路」中山晃一(寺戸町)
- 「大極殿の春」藤本定敏(寺戸町)
- 「雨上がり」仲山弘(上植野町)
- 「遠い春」塔田緋紗子(京都市)
- 「薄化粧」住山博(京都市)
- 「ロウソク光の竹の径」西浦孝治(城陽市)
- 「古代を偲ぶ夜明け前」筒井裕(京田辺市)

お問い合わせ

向日市観光協会事務局(産業振興課 商工観光係)
内線241、FAX922-6587、HP <http://www.muko-kankou.jp/>

「第2次地域福祉計画」(案)にご意見を

市は、このたび第2次地域福祉計画案を取りまとめました。市民の皆様の声を計画に反映させるため、ご意見を募集します。

□計画案の公表方法

- ①市ホームページに掲載(<http://www.city.muko-kyoto.jp/>)
- ②情報公開コーナー(市役所本館1階)、市民会館、図書館、文化資料館、福祉会館、市民体育館、各地区公民館・コミュニティセンター、向日台集会所、保健センター、老人福祉センター、市役所地域福祉課(市役所別館2階)

□意見の提出方法

直接お持ちいただくか、郵送、ファクスまたは電子メールで提出してください。提出様式は任意ですが、住所、氏名、電話番号は必ず記入してください。

□募集の期間

平成23年1月17日(月)～2月15日(火) 必着

□意見の取り扱い

- 寄せられたご意見の概要と市の考え方を、後日、ホームページなどで公表します。なお、個々のご意見に対しては直接回答いたしませんので、あらかじめご了承ください。
- 単に賛否だけを記載したものや趣旨の不明瞭なものなどについては、市の考え方を公表しないことがあります。

□意見提出・問い合わせ先

〒617-8665 向日市 地域福祉課

☎931-1111(内線346)、FAX935-1346

電子メール fukushi@city.muko.lg.jp



まちの話題

煙体験ハウスと煙発生装置の寄贈を受けました



乙訓消防組合は、財団法人日本防火協会から煙体験ハウスと煙発生装置一式の寄贈を受けました。

煙体験ハウスは、間口2.7m奥行5.4m高さ2.1mのテントハウスで、煙発生装置から出る煙で火災時の煙の状態を再現することができます。体に害の無いものを使用しているため、煙中体験の際に煙を吸い込んでも安全です。

向日消防署に配備され、今後、各施設の消防訓練や防災訓練などに活用していきます。

☎向日消防署 庶務予防課

☎934-0119、FAX922-1190

子宮がん検診

実施期間は2月28日(月)まで

子宮頸がんにかかる人が20～30歳代で急増しています

子宮頸がんは初期には自覚症状がほとんどないため自分では気づかないことが多く、進行すると子宮や子宮のまわりの臓器を摘出しなければならなくなったり、生命をも脅かしてしまうこともあります。

子宮頸がんは「予防可能ながん」です

子宮頸がん検診はがんになる前段階の状態を発見することも可能な検診です。子宮頸がんは、検診を定期的に受け、早期に発見・治療すれば完治します。20歳を過ぎたら2年に1回は子宮がん検診を受けましょう。

また、子宮頸がんは、ヒトパピローマウイルスの感染が原因であることがわかっており、最近医療機関において子宮頸がん予防ワクチンの接種が可能となりました。本市においても現在、子宮頸がん予防ワクチン接種事業について、対象や方法などの検討をしております。

詳細は決定次第、広報むこう・市ホームページでお知らせします。

■満20歳以上で、西暦奇数年生まれの女性■

- 自己負担金／500円(自己負担免除制度あり)
- 受診方法／○向日市と長岡京市の医療機関を希望される方は直接受診できます。

○向日市と長岡京市以外の医療機関で受診される方と、自己負担金が無料になる方は、事前に健康推進課で受診票の発行を受けてください。

□自己負担金が免除となる方

検診当日、次の必要書類などをお持ちの上、受診してください。

- ①満70歳以上の方…健康保険証
- ②満65～69歳で後期高齢者医療制度の被保険者の方…後期高齢者医療被保険者証
- ③生活保護法による被保護世帯の方、市民税非課税世帯の方…事前に健康推進課で受診票の発行を受けてください。

□いずれも□

●場所／京都府内の指定産婦人科医療機関

※一部医療機関では受診できません。

■子宮頸がん検診無料クーポン券付き受診票を持っている方■

- 自己負担金／無料
- 受診方法／無料クーポン券付き受診票を持って、医療機関で直接受診してください。

※「子宮頸がん検診無料クーポン券付き受診票」は、すでに対象となる方に対して個別に郵送していますが、平成22年4月20日以降に転入した方については、健康推進課にお問い合わせください。

□子宮頸がん検診無料クーポン対象者□

年齢	生年月日
20歳	平成元年4月2日～平成2年4月1日
25歳	昭和59年4月2日～昭和60年4月1日
30歳	昭和54年4月2日～昭和55年4月1日
35歳	昭和49年4月2日～昭和50年4月1日
40歳	昭和44年4月2日～昭和45年4月1日

☎健康推進課(内線339)

住基カード申請時には本人確認書類が必要です

公的な本人確認の証明として皆様方にご利用いただいている住基カードですが、偽造運転免許証を本人確認書類とした「なりすまし」による不正取得事件が多数発生しています。

このような状況を防ぐために現在、本人確認の徹底を行っていますので、皆様方のご理解とご協力をお願いします。

次の場合は、即日交付できます。

- ①ICカード運転免許証を提示された場合…本人にパスワードを入力していただき、確認します。

②非ICカード運転免許証やパスポートなど官公署発行の顔写真付きの証明を提示された場合…更に1点、本人確認書類(保険証など)のご提示が必要になります。

①および②以外で本人確認書類を提示された場合は、即日交付できません。後日、本人宛に照会書を送付します。その回答書と本人確認書類を2点以上、ご提示いただくことになります。詳細については、市民課にお尋ねください。

☎市民課(内線212)

「第2次向日市都市計画マスタープラン」(素案)への意見募集の結果

11月10日(水)～12月10日(金)に、「都市計画マスタープラン」(素案)への意見募集(パブリックコメント)を行ったところ、5人の方からご意見が寄せられました。

お寄せいただいたご意見と、それに対する市の考え方をまとめましたので、公表します。

詳しくは、市ホームページまたは市役所情報公開コーナー(本館1階)をご覧ください。

☎都市計画課(内線293)

介護保険の要介護認定を受けている方へ 所得税と市・府民税の障害者控除・医療費控除

□障害者控除

身体障害者手帳や精神障害者保健福祉手帳などの交付を受けていなくても、介護保険の要介護(要支援)認定者で、市が身体障害者に準じる者などと認められた場合は障害者控除の対象となります。

ただし、この場合、市の「障害者控除対象者認定」を受ける必要がありますので、障がい高齢福祉課 高齢介護係で申請を行ってください。

□介護サービスの費用の医療費控除

介護保険サービスの利用料の中には、領収書を添付して確定申告または市・府民税の申告をすると医療費控除の対象となるものがあります。

詳しくは、確定申告書または市・府民税申告書の医療費控除の説明をご覧ください。

☎障がい高齢福祉課 高齢介護係(内線371)

公民館クラブ学習発表会



公民館で自主的に活動しているクラブ・サークルが、今年も学習の成果を展示発表します。

森本公民館	1月29日(土) 30日(日)	書、生花、フラワーアレンジメント ※クラブ発表(体操、ダンス、歌謡など) ※コーヒーコーナー	☎・FAX931 - 1183
鶏冠井公民館	2月 5日(土) 6日(日)	生花、フラワーアレンジメント、絵手紙、デコクレイクラフト(粘土) ※ハーモニカ(6日のみ、午後1時～2時30分) ※お茶席(煎茶。5日のみ)	☎・FAX921 - 0063
上植野公民館	2月 5日(土) 6日(日)	編物、絵手紙、生花 ※大正琴	☎・FAX921 - 0012
物集女公民館	2月12日(土) 13日(日)	編物、書、ペン習字、生花、ジャズダンス、カラオケ(活動内容展示)	☎・FAX921 - 0048
寺戸公民館	2月19日(土) 20日(日)	油絵、俳画、ちぎり絵、書、俳句、編物、パッチワーク、手芸小物	☎・FAX933 - 0031
中央公民館	3月 5日(土) 6日(日)	油絵、水彩画、書、ペン習字、写真、写仏、生花、社会探歩記録、そば	☎932 - 3166 FAX932 - 1552

※各会場とも土曜日は、午前10時～午後4時。日曜日は、午前10時～午後3時。お問い合わせは、各公民館へ。

くらしの情報



市の催し・サービス情報

教室・文化・芸能などの催し、福祉・教育などのサービスなど、市からのお知らせを中心に掲載しています。

- 向日市役所への電話でのお問い合わせは、☎931 - 1111(代表番号)にお掛けください。担当課におつなぎします。
- 向日市役所へのファクスはFAX922 - 6587、郵便物は「〒617 - 8665 向日市役所」、電子メールはinfo@city.muko.kyoto.jpにお送りください。
- ※ファクス、郵便物、電子メールには、市役所のどこの課(担当課名)宛てかをお書きください。
- 参加費などの記載がないものは無料で参加していただけます。
- ☎=お問い合わせ、HP=ホームページアドレス

催し情報

講座・教室

子育て支援講座「子どもへの暴力のない社会をめざして～CAPおとなワークショップ～」

- 日時/1月21日(金) 午後2時～4時
- 場所/市民会館
- 講師/麻田知壽子さん(NPO法人きょうとCAP～子どもの人権暴力防止～ 代表)
- 定員/40人
- 主催/向日市、京都人権啓発推進会議、京都府
- 申込み/1月20日(木) までに、電話またはファクス、電子メールで、市民参画課(内線276、電子メールsankaku@city.muko.lg.jp)へ。
- ※保育および要約筆記、手話通訳を希望される方は、1月18日(火) までにお申し出ください。

生ごみ堆肥化講習会～「カドタ式」土のう袋堆肥で植物も地球もよろこぶ土に!

- 家庭から出る生ごみを堆肥にして、おいしい野菜が育つ土づくりの講習会です。ごみを減らし、地球にやさしい生活を始めてみませんか。
- 日時/2月18日(金) 午後1時30分～3時30分
 - 場所/市民会館
 - 講師/門田幸代さん(「カドタ式」土のう袋堆肥づくり考案者)
 - 対象/向日市在住の方50人
 - 申込み/2月10日(木) までに電話で、環境政策課(内線232)へ。定員になり次第締め切り。

市民健康講座「iPS細胞の可能性と課題」

- 日時/2月19日(土) 午前10時～11時30分
- 場所/中央公民館
- 講師/松田修さん(京都府立医科大学大学院 教授)
- 定員/40人
- 申込み/1月15日(土) 午前10時から、直接または電話、ファクスで中央公民館(☎932 - 3166、FAX932 - 1552)へ。なお、ファクスの場合は、氏名、住所、電話番号を明記してください。定員になり次第締め切り。

広報むこう有料広告を募集します

平成23年度上半期分を募集

市は、広報紙面の充実と新たな自主財源の確保、また地域経済の活性化を図るため、「広報むこう」に有料広告を掲載しています。

今回は、平成23年度4月からの有料広告を募集します。

横60mm

向日市役所

お問い合わせ・ご相談は、
お気軽に市役所各担当課へ。

〒617 - 8665
京都府向日市寺戸町中野 20 番地
☎ 075 - 931 - 1111
FAX 075 - 922 - 6587
HP <http://www.city.muko.kyoto.jp>

縦55mm

広告欄(1号広告)見本

※2色刷り(青・黒)

お問い合わせ 秘書広報課(内線240、FAX922 - 6587)

- 広告掲載号/平成23年4月1日号～9月15日号
- 掲載位置・掲載枠数/1面と最終面を除くページの最下段。広報紙1号当たり8～16枠程度。掲載位置の指定はできません。
- 広告の規格・広告掲載料(1回あたり)

種別	寸法	広告掲載料
1号広告	縦55mm×横60mm	10,000円
2号広告	縦55mm×横124mm	20,000円
3号広告	縦55mm×横250mm	40,000円
4号広告	縦85mm×横250mm	60,000円

- 申込み/所定の申込書に広告の原稿案を添えて、2月1日(火) までにお申込みください。内容を審査し掲載の可否をお知らせします。申込書、要綱などは秘書広報課にあるほか、市ホームページでもダウンロードできます。
- ※市の公共性、中立性、品位を損なうおそれのあるもの、法令などに違反するものなど掲載できない場合があります。
- ※掲載可能数を超えるお申込みがあった場合、掲載できないことがあります。

ノロウイルスによる感染性胃腸炎が増えています

ノロウイルスによる感染性胃腸炎や食中毒は一年を通して発生していますが、特に冬季に流行します。

ノロウイルスは、手指や食品などを介して経口感染し、腸管で増殖し、1～2日の潜伏期間を経て、嘔吐、下痢、腹痛、発熱などの症状を起こします。

また、ノロウイルスは感染力が強く、乾燥すると空気中に漂い、それが口に入って感染することがあります。

感染を予防するには次のことが大切です。

- ①食事の前やトイレの後などには、石けんを十分泡だて、手を洗いましょう。
- ②胃腸炎患者の便や吐物は素手で触らず、ゴム手袋やマスクなどをつけてウイルスが飛び散らないように処理し、ウイルスが屋外に出ていくよう換気を十分にしましょう。
- ③加熱が必要な食品は中心部までしっかり加熱して食べましょう。

お問い合わせ 健康推進課(内線337)

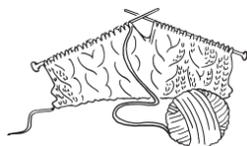
すこやか講座 「心と体をほぐすリフレッシュ体操Part2」

- 日時/2月2日(水) 午前10時～11時30分
- 場所/子育てセンターすこやか
- 対象/向日市在住の小学校就学前の子どもを育児している方で、「Part1」に参加していない方
- 保育/1歳以上、定員20人。要予約
- 申込み/1月17日(月) から、電話で子育てセンター「すこやか」(☎932-7830)へ。

まなぼうや 各種講座

■あみもの教室■

なわ編みのシンプルなデザインの帽子とマフラーを編みます。



- 日時/1月30日(日)、2月10日(木) 午後1時30分～4時30分(2回シリーズ)
- 講師/荻君代さん(日本編物文化協会手編み指導員)
- 対象/成人15人
- 持ち物/太めの毛糸(帽子用2玉、マフラー用4玉)、10号4本棒針、6号4本棒針、なわ編み針(お持ちの方)
- 参加費/600円(2回分、資料代含む)
- 申込み期間/1月17日(月)～28日(金)

■パソコン初心者教室■

エクセルの使い方(カレンダー、住所録、家計簿などの作成)



- 日時/2月4日(金)、18日(金)、25日(金) 午後1時15分～3時15分
 - 講師/福島我羊子さん(琴の橋パソコンクラブ指導者)
 - 対象/向日市在住の成人15人(全3回出席できる方)
 - 持ち物/ノートパソコン、筆記用具
 - 参加費/1,200円(資料代など)
 - 申込み期間/1月17日(月)～28日(金)
- ※ウィンドウズVistaまでが対象。ウィンドウズ7は対象外です。

■歴史講座

「六人部連本系帳」の真質を考える(3)■

- 日時/2月5日(土) 午後2時～4時
- 講師/中村修さん(古代史研究者)
- 定員/30人
- 参加費/400円(資料代含む)
- 持ち物/筆記用具
- 申込み期間/1月17日(月)～2月3日(木)

□いずれの講座も□

- 場所/中央公民館
- 申込み/向日市生涯学習推進サークル「まなぼうや」事務局・教育委員会生涯学習課(内線836)へ。定員になり次第締め切り。

■文化・芸能

第26回国民文化祭開催300日前記念イベント

第9回たけうま全国大会の会場で「ミニ剪画展」を開催し、先着300人にまゆまるグッズをプレゼントします。



PR隊長・まゆまる

- 日時/1月16日(日) 午前9時～大会終了まで
- 場所/第6向陽小学校グラウンド

☎第26回国民文化祭 向日市実行委員会事務局(内線369)

■スポーツ

おさらいトレーニング講習会

時間中、職員がトレーニング室にいます。トレーニングの方法や器具の使い方などをお尋ねください。

- 日時/1月26日(水) 午後1時～3時
- 対象/市民体育館のトレーニング室登録証をお持ちの方
- 持ち物/トレーニング室使用料(300円)、登録証 ※登録証を紛失された方は、再発行します。顔写真(3cm×2.5cm)と発行のための費用(300円)をあわせてお持ちください。
- ※事前申込み不要。直接、市民体育館へ。
- ☎市民体育館☎932-5011、FAX934-1657

■天文

天体観望会「月と冬の大きな三角」

- 日時/2月12日(土) 午後7時～9時(雨天・曇天時は、プラネタリウム室での星空解説のみ)
- 場所/天文館
- 申込み/2月2日(水)までに、天文館にある申込書に必要事項を記入の上、郵便はがきまたは連絡用はがき代50円を添えて受付へ。往復はがきでも申込み可。中学生以下の方は保護者同伴。1枚で5人まで記入可。定員(40人)を超えたときは抽選。

↓往信用(表) ↓返信用(裏)・・・何も書かないでください

617-0005	観望希望日 (2月12日)
向日市天文館 天体観望会係	代表者住所氏名
向日市向日町 南山八二の一	代表者電話番号
向日市向日町	全参加者 氏名・年齢 (※5人まで)

↑返信用(表) ↑往信用(裏)

☎天文館☎935-3800、FAX935-4380

■福祉

聴覚障がい者・中途失聴者・難聴者のためのいきいきサロン

音楽に合わせてストレッチ、エアロダンス、筋力トレーニングを行い、普段使わない筋肉へ心地よい刺激を与え、健康でバランスの良い体づくりを行います。動きやすい服装でお越しください。

- 日時/2月3日(木) 午後1時30分～3時30分
- 場所/福祉会館
- 持ち物/上履き(運動靴)、タオル
- 申込み/1月31日(月)までに、電話またはファクス、電子メールで、向日市社会福祉協議会 障がい者地域生活支援センター(☎932-1990、FAX933-4425、電子メールchiiki@muko-shakyo.or.jp、電話で申込む場合は土・日曜日、祝日を除く午前8時30分～午後5時)へ。
- ※手話通訳者、要約筆記者がいます。

■その他の催し

向日町競輪場の「朝市」

「むこう愛菜市」出店の農家が、栽培・収穫した新鮮な野菜などを直売します。



- 日程/1月30日(日) 午前10時～
- 場所/向日町競輪場内 第1投票所前
- 主催/向日町競輪場
- 協力/向日市
- ☎産業振興課(内線238)

サービス情報

■健康

子宮頸がん予防・ヒブ・小児用肺炎球菌の任意予防接種が無料で受けられます

上記の予防ワクチン接種について、1月から保護者の希望により、一定の年齢に限り無料で受けることができます。

接種方法などが決まり次第、市ホームページに掲載します。また、詳しくは2月1日号の広報むこうでご確認ください。

☎健康推進課(内線337)

■福祉

介護者支援金

65歳以上で要介護度「3・4・5」の高齢者を在宅で介護されている方に、介護者支援金として年額3万円を支給します。

- 対象/次の要件のいずれも満たす方
 - ①2月1日現在、高齢者、介護者とも向日市内に住所を有する方
 - ②介護保険の要介護状態区分が「要介護3・要介護4・要介護5」の65歳以上の高齢者を在宅で介護されている主たる介護者
- ※ただし、次の場合は対象になりません。

- 2月1日に要介護高齢者が特別養護老人ホームなどに入所している場合
- 2月1日に要介護高齢者が病院もしくは介護老人保健施設に引き続き3か月を超えて入院や入所している場合
- 2月1日以前の3か月間において、要介護高齢者が在宅介護を受けた期間が20日に満たない場合
- すでに、平成22年度介護者支援金(平成22年8月末支給分)を受給している場合

- 申請期間/2月1日(火)～15日(火)(土・日曜日、祝日を除く)
- 必要なもの/振込口座のわかるもの、介護保険の被保険者証
- ※ゆうちょ銀行の場合は、振込用の「店名・預金種目・口座番号」が必要です。
- 支給予定日/3月31日(木)
- ☎障がい高齢福祉課 高齢介護係(内線345)

■人材募集

平成23年度向日市臨時職員登録者募集

- 職種/一般事務(パソコンによる入力作業、書類整理など)
- 登録・採用/登録申込みがあった場合、本市臨時職員登録者名簿(有効期間は平成23年4月1日～平成24年3月31日)に登録し、採用は職員に短期的な欠員が生じた場合に、名簿登録者の中から選考します。



- ※登録いただいても、必ず採用があるとは限りません。
- 申込み/所定の申込書(写真貼付)に必要な事項を記入し、2月1日(火)～28日(月)の土・日曜日、祝日を除く午前8時30分～正午、午後1時～5時に、人事課(内線518)へ提出してください(郵送不可)。
- ※申込書は人事課で配布しているほか、市ホームページからもダウンロードできます。
- ※地方公務員法第16条の規定による欠格条項に該当する方は応募できません。

市役所嘱託職員(非常勤)募集

●職種・資格など／

職種	資格など	募集人数
環境整備員	普通自動車免許	1人
国民健康保険料・介護保険料徴収員	原付バイク免許	1人
小中学校校務員	原付バイク免許	2人

●雇用条件／

- 基本月額報酬
環境整備員…127,300円
国民健康保険料・介護保険料徴収員…94,800円+能率給
小中学校校務員…112,300円
- 勤務時間…週おおむね29時間
- 雇用期間…単年度契約、年度末に必要なに応じて更新可
- 雇用年齢／65歳まで
- 試験日時・会場など／2月9日(水)午後1時～、市民会館。教養試験および面接。
- 採用予定日／平成23年4月1日
- 申込み／1月17日(月)～31日(月)土・日曜日を除く午前8時30分～正午、午後1時～5時に、市販の履歴書に写真を貼り、返信用定形封筒(80円切手貼付)を添えて人事課(内線518)へ提出してください(郵送不可)。

留守家庭児童会嘱託指導員の募集

- 受験資格／昭和24年4月2日～平成3年4月1日に生まれた方で、心身ともに健康で子どもの育成に熱意と意欲を持ち、次の①または②のいずれかに該当する方
- ①保育士資格、教員免許(幼稚園教諭免許を含む)を有する方
- ②平成23年4月1日現在で1年以上本市留守家庭児童会指導員として従事した方
- 採用人数／若干名
- 雇用条件／
- 賃金月額…142,300円(通勤手当、一時金あり)
- 雇用期間…単年度契約
- 勤務時間…週おおむね29時間(月～金曜日は、午後1時～7時。土曜日、短縮授業時や長期休業期間は変動あり)
- 有給休暇…年次有給休暇・夏季休暇・忌引休暇などがあります。
- 社会保険…適用
- 試験日時・会場など／2月15日(火)午前9時30分～、市民会館。小論文および面接。
- 採用予定日／平成23年4月1日
- 申込み／1月17日(月)～2月3日(木)土・日曜日を除く午前8時30分～正午、午後1時～5時に、
- ①受験申込書(所定用紙に必要事項を記入)
- ②市販の履歴書(写真貼付)
- ③受験票送付用封筒(80円切手貼付)を教育委員会 生涯学習課(内線835)へ提出してください(郵送不可)。

年金

源泉徴収票が送付されます

老齢年金は、所得税法上の雑所得として課税の対象になっています。そのため、老齢年金を受けている方には、1年間の年金の支払総額などを記載した「源泉徴収票」が1月下旬に送付されますので、確定申告の際に提出してください。紛失したときなどは再発行できますので、「ねんきんダイヤル」(☎0570-05-

1165)までお問い合わせください。

なお、障害年金・遺族年金は、課税の対象となっていないため、源泉徴収票は送付されません。

☎市民課 年金係(内線216)

自動車の不具合情報をお寄せください

国土交通省では、リコール隠しなどの防止のため、車の不具合情報を収集しております。

自動車不具合情報ホットライン

☎0120-744-960、03-3580-4434



市民の情報掲示板

市民の皆様などから寄せられた情報を掲載しています。参加費などの記載がないものは無料です。掲載については、秘書広報課(内線240)へ。

ひとり親家庭を励ます知事と新入学児童等のつどい

- 日時／3月6日(日)午前10時45分～午後2時30分
- 場所／京都テルサ(京都市南区新町通九条下ル)
- 内容／知事と一緒にレクリエーション、記念品贈呈
- 申込み／2月10日(木)までに、はがきに「新入学児童のつどい参加希望」、住所、電話番号、保護者の名前、新入学児童および同行する兄弟姉妹の名前、ふりがな、生年月日、性別、最寄り駅、参加人数を記入し、〒604-0874 京都市中京区清水町375 京都府立総合社会福祉会館内 京都府母子寡婦福祉連合会(母子家庭の方) 京都府民生児童委員協議会(父子家庭の方)へお申込みください。希望者多数の場合は抽選を行います。
- 備考／京都市在住者を除く。昼食付き。当日欠席の場合は、記念品なし。
- ☎乙訓保健所 福祉室☎933-1154

泣き声と歓声から 一年は始まった

まち歩り



▶獅子頭は手作り

サポートセンター共催の手作り新春獅子舞で、すっか

獅子舞で、息災願う

の木の描いた大きな絵を背景に獅子が現れた。獅子頭も手作り。どこか愛くるしい。二人の女性職員がかぶる。踊ったり、頭や尻尾を振ったり。寝転がって一回転すると、子どもからは歓声と大きな拍手が送られた。やがてすやすやと昼寝。そこへ厄(悪魔)に見立てた黒クモ登場。獅子のあちこちをたたいて、邪魔をする。我慢できなくなった獅子は起き上がり、クモと対決。クモは白糸をはき、抵抗す

るが、やがて退治され、厄払いができた。この後、獅子は子どもたちの一年の無病息災を祈って、一人ひとりの頭をかむ所作に移った。「キヤーツ」「ギヤー」と悲鳴を上げ涙をみせる男の子の一方で、すまし顔でかまれる女兒もあり、年の初めのほほ笑ましい光景が続いた。子どもたちの厄払いはできて、ひと安心。大人社会の厄払い、疫病退治のできる獅子はどこにー。

かつて正月には、伊勢から来た獅子舞の一行が門ごとして見せる舞に厄よけのご祝儀を手渡す習慣があったが、今はほとんどみられない。だが、向日市の保育所には獅子舞がやってくる。子育てセンターとファミリー

り正月の恒例行事になっている。一月六日。第3保育所。百五十人余の子どもや保護者が待っている。園庭に笛と太鼓のオリジナル音楽が流れ、松



◀「キヤーツ」

新着図書



こんにちは!だんごむし
皆越ようせい写真 杉本深由起文
チャイルド本社

近年、動植物の拡大写真を多用した“写真絵本”が多く出版されるようになってきています。そのきっかけとなったひとつ、2002年刊の「ダンゴムシみつけたよ」の皆越ようせいさんが再びだんごむしを題材に取り組まれています。

だんごむしから土づくりと地球環境を考えてみる写真絵本です。

■一般図書

- ポールソン回顧録
ヘンリー・ポールソン著 日本経済新聞出版社
- 人事のプロは学生のどこを見ているか
横瀬勉著 PHP研究所
- 子どもと楽しむ理科実験(小学校3年生向けから6年生向け・全4巻)
日置光久・村山哲哉編著 ぎょうせい
- 美術館をめぐる対話
西沢立衛著 集英社
- ほんとうにおいしい生地で作るチョコレートレシピ
佐藤ひろ子 朝日新聞出版
- ザ・古代魚
小林道信文・写真 誠文堂新光社
- 采配力
川淵三郎著 PHP研究所
- 学び直しは中学英語で
小比賀優子著 出窓社
- 京都うた紀行
永田和宏・河野裕子著 京都新聞出版センター
- 砂の王国 上・下巻
荻原浩著 講談社
- 13歳のシーズン
あさのあつこ著 光文社
- わたしの和探し手帖
岸本葉子著 角川学芸出版
- 人生やり直し読本
柳田邦男著 新潮社
- 真夜中のギャングたち
バリー・ユアグロー著 ヴィレッジブックス
- パウダリーノ 上・下巻
ウンベルト・エーコ著 岩波書店

■児童図書

- 深海の不思議な生物 藤倉克則監修 誠文堂新光社
- ロボットとの付き合い方、おしえます。
瀬名秀明著 河出書房新社
- 葉っぱで調べる身近な樹木
濱野周泰監修 誠文堂新光社
- ワールドカップで見た南アフリカ体験記
岩崎龍一著 ポプラ社
- ちやわん虫とぼんこつラーメン
早川真知子作 文研出版
- 犬どろぼう完全計画
バーバラ・オコーナー作 文溪堂
- 十二支のしりとりえほん 高島純作 教育画劇
- くすのきだんちはゆきのなか
武鹿悦子作 末崎茂樹絵 ひかりのくに
- 世界中のこどもたちが
篠木眞写真 新沢としひこ詞 ポプラ社
- よくぞ ごぶじで
ルドウィッヒ・ベーメルマンズ作 BL出版
- ひよこのアーサーがきえた!
ナサニエル・ベンチリー文 アーノルド・ローベル絵 文化出版局
- ベンジーのもうふ
マイラ・ベリー・ブラウン文 ドロシー・マリノ絵 あすなろ書房

おはなしひろば



絵本によるおはなし、紙しばい、手遊びなどを、親子、お友だちと一緒に楽しみください。
●日時/1月22日(土) 午前11時～
●場所/図書館
※当日、自由にご参加いただけます。

消費者トラブルにご用心

懸賞サイトで当選?

事例

携帯電話に「300万円の懸賞金が当選しました。受け取りますか」とメールが届いた。身に覚えはなかったが、「受け取ります」と返事をした。受け取り方法を確認すると、なぜかポイント制の出会い系サイトに接続した。サイトのポイントを2万円購入するよう指示され、コンビニのATMから振り込んだ。その後、何度かメールでやりとりしたが、「あと少しで手続きが完了する。ポイントがなくなったのですぐに5万円追加購入するように」と連絡があった。不審に思えるが、大丈夫か。(30代女性)

アドバイス

最近、事例のように懸賞金が当選し、受け取りのために必要といわれてポイントを購入したものの、一向に懸賞金が支払われないという相談が多く寄せられています。

懸賞の応募をしていないのに突然多額の懸賞金が当選することは通常ありえず、サイト利用のためのポイントを購入させようとしたものだと思います。

サクラと疑われるメールでポイントを消化させられ、いくら使ったかわからず、後になって高額な請求を受けたケースが多く見られます。

また、懸賞金受け取りのためといって、個人情報・振込口座・クレジット番号などを聞かれることもあります。絶対に教えてはいけません。

事例のように支払ってしまった場合、業者はなかなか返金に応じません。しかし、不正な取引がある場合は、業者に返金を申し入れることは可能ですのであきらめずに相談室までご連絡ください。

このようなトラブルに遭わないためにも不審なサイトに近づかないことが第一です。懸賞金が当選したとメールが届いても絶対にお金を支払わないでください。万一支払ってしまった場合、次々と請求がくる場合がありますので、請求には応じないでください。

■一人で悩まず消費生活相談へ■

- 相談日/毎週月・水曜日(祝日を除く午前9時～正午、午後1時～4時)、毎週火・木・金曜日(祝日を除く午後1時～4時)
- 相談場所/相談室1(市役所本館1階)
- ☎消費生活相談専用電話 ☎931-8168

■土・日曜日、祝日の消費生活電話相談■

- 緊急を要するクーリング・オフや架空請求などに対する助言を行っています。(京都府・京都市の共同事業)
- 土・日曜日、祝日の午前10時～午後4時
- ☎257-9002(電話相談のみ)

お問い合わせ 環境政策課 市民安全係(内線235、249)

お問い合わせ 図書館 ☎931-1181

